

教科名 (科目名)	保健体育 体育	履修学年	1 年	学科	普通・フロンティア 科
		単位数 (週当たりの授業時数)		2	単位

◆何ができるようになるか (教科・科目の目標)

運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゲームでスキルが発揮できる</li> <li>技能の名前やルールを理解している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人の活動やグループの活動の課題に対する改善策を具体的にカードに書いている</li> <li>ゲームの作戦や技を習得する為の改善策を具体的にカードに書いている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>準備、片付け、グループの話し合いに全て積極的に参加している</li> <li>グループやペア、個人の練習に積極的に参加している</li> <li>ゲームや審判に積極的である</li> </ul>
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペーパーテスト</li> <li>技能テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペーパーテスト</li> <li>レポート作成</li> <li>グループでの話し合い等</li> <li>カード記入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の発言</li> <li>教師による行動観察</li> <li>レポートによる記述</li> </ul>

○観点別学習状況の評価の組み合わせと評定 (概ね次の表のとおりとする)

観点別学習状況の評価	得点率	評価の組み合わせ	評定
A	100~70	AAA	5
		AAB	
B	69~40	ABB (AAC)	4
		ABC BBB	3
		BBC (ACC)	
C	39~0	BCC	2
		CCC	1

◆何で学ぶか (教材等)

教科書「現代高等保健体育(体育理論編)」大修館書店  
副教材「アクティブスポーツ」大修館書店

◆どのように学ぶか (授業方法、学習方法)

- ①1・2年次は1時間ずつ週2回、3年次は週3回実施します
- ②授業内容によっては、ビデオや視聴覚教材を活用します

◆いつ、何を学ぶか（学習計画・内容）

時期		学習内容	評価方法		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的態度
1 学 期	4月	・オリエンテーション ・スポーツテスト	○スキルテスト (実技)	○学習カードの記述 ○授業中の発言や行動の観察	○学習カードの記述 ○レポート(筆記)
	5月	・体育の部練習	○ペーパーテスト (筆記)	○ペーパーテスト (筆記)	○授業中の発言や行動の観察
	6月	・体育の部練習		○レポート(筆記)	
	7月	・選択種目(球技) ※3年のみ ・水泳 球技(1・2年)			
2 学 期	8月		○スキルテスト (実技)	○学習カードの記述 ○授業中の発言や行動の観察	○学習カードの記述 ○レポート(筆記)
	9月	・選択種目(球技) ゴール型 ネット型 ベースボール型	○知識理解テスト (筆記)	○ペーパーテスト (筆記)	○授業中の発言や行動の観察
	10月			○レポート(筆記)	
	11月	・長距離走(全学年)			
	12月	・長距離走(全学年)			
3 学 期	1月	・選択種目(球技) ※1・2年 ゴール型      ベースボール型 ネット型	○スキルテスト (実技)	○学習カードの記述 ○授業中の発言や行動の観察	○学習カードの記述 ○レポート(筆記)
	2月	・選択種目(球技) ※1・2年	○知識理解テスト (筆記)	○ペーパーテスト (筆記)	○授業中の発言や行動の観察
	3月			○レポート(筆記)	